

1月6日(土)

今年の七福神めぐりは、奈良・平安時代の古い地名が残るエリア。
天候にも恵まれて、品川区内の7つの神社を電車も利用しながらめぐった。(会員15名・一般8名)



伊藤博文墓所 / 近くには旧宅があった



大井蔵王権現神社 / 可愛い参加者も加わって

七福神めぐり

大井蔵王権現神社 (福祿寿)

東光寺 (毘沙門天)

養玉院如来寺 (布袋尊)

上神明天祖神社 (弁財天)

法蓮寺 (恵比寿)

小山八幡神社 (大国天)

摩耶寺 (寿老人)

交流会



さまざまな焼鳥を楽しみつつ盛り上がる



小山八幡神社 / 区内一の標高35mからの眺望。夕闇迫るなか浮かび上がる町並み



養玉院如来寺 / 巨大な五体の如来座像に圧倒される!!

春のお花見見学会

4月3日(火)

特別公開

上野国立博物館庭園から谷中へ

春と秋に特別公開される上野の東京国立博物館庭園の桜を愛でつつ、東叡山寛永寺の本堂・子院を訪ね、徳川慶喜が眠る谷中へ。

幕末の上野戦争でほとんどの堂宇が焼亡し、境内の大半が公園化した寛永寺。いまの東京国立博物館の地は寛永寺本坊で、天台貫主の輪王寺宮の御座所だった。東京国立博物館庭園も、もとは本坊の庭園だったところ。焼け残った本坊の表門が輪王寺(両大師)の境内に移築されている。

国立博物館の庭園には、河村瑞賢や小堀遠州が建てた名茶室が5棟あり、緑陰に趣を添えている。

焼亡のあと根本中堂(本堂)は大悲院の地に移り、開山天海ゆかりの川越喜多院の本地堂瑠璃薬師殿を移築して本堂とした。大悲院には徳川慶喜が謹慎していた「葵の間」が残る。二万五千体地蔵がある浄名院等特色ある子院を訪ねつつ、谷中へ。

コース

JR「上野」駅(慈眼大師天海・慈恵大師良源 / 輪王寺) / 旧本坊表門 / 東京国立博物館庭園(茶室・徳川綱吉奉納五重塔・石碑など) / 根本中堂(尾形乾山墓・虫塚) / 大悲院(「葵の間」) / 浄名院(二万五千体地蔵) / 徳川慶喜墓所 / JR「日暮里」駅

集合時間・場所

集合時間 午後12時30分

集合場所 「東京文化会館」前

(JR「上野」駅公園口 改札正面)

参加費

会員 無料 一般 500円

(東京国立博物館入館代は実費 / 70歳以上無料)

* 詳細は後日、改めてお知らせします。